病院名	岩手県立胆沢病院
研修科目名	麻酔科

◇　ＧＩＯ（一般目標）

研修医が麻酔および救急医療において頻繁に遭遇する病態に適切に対応できるよう、基本的な臨床能力（態度、技能、知識）を身につける。

◇　ＳＢＯs（個別行動目標）

		分野		
		認知	技能	態度
１）患者医師関係	患者を全人的に理解し、患者 ・ 家族と良好な人間関係を確立できる。			○
２）医療面接	診断治療に必要な情報が得られるような医療面接を実施できる。		○	○
３）身体診察	病態の正確な把握ができるよう、全身にわたる身体診察を系統的に実施し記載できる。	○	○	
４）臨床検査	必要な検査を実施又は指示し結果を解釈できる。	○	○	
５）チーム医療	医療チームの構成員としての役割を理解し、幅広い職種からなる他のメンバーと協調することができる。	○		○
６）問題対応能力	患者の問題を把握し、問題対応型の思考を行い、生涯にわたる自己学習の習慣を身につける。			○
７）安全管理	患者並びに医療従事者にとって安全な医療を遂行し、安全管理の方策を身につけ危機管理に参画できる。	○	○	○
８）基本的手技	麻酔 ・ 救急医療 ・ 蘇生法の基本的手技の適応を決定し、実施できる。	○	○	
９）基本的治療法	基本的治療法の適応を決定し、適切に実施できる。	○	○	
10）医療記録	チーム医療や法規との関連で重要な医療記録を適切に作成し、管理することができる。	○	○	○
11）症例提示	チーム医療の実践と自己の臨床能力の向上に不可欠な、症例提示と意見交換を行うことができる。		○	○

◇　研修方略

学習方法	該当ＳＢＯｓ	場所	媒体	指導者	評　　価
１）救急当番と日当直	１，２，３，４，５，６，７，８，９，１０	救急室	患者	上級医	形成的評価、観察記録
２）麻酔研修	３，４，５，６，７，８，９，１０，１１	手術室	患者	指導医	形成的評価、麻酔記録
３）病棟回診・処置	１，２，３，４，５，６，８，１０，１１	病棟	患者	指導医	形成的評価、観察記録
４）外来診察	１，２，３，４，６，８，９，１０	外来	患者	指導医	形成的評価、観察記録
５）人工呼吸器管理	１，２，３，４，５，６，７，８，９，１０	病棟	患者	指導医	形成的評価、観察記録
６）抄読会	６，８，９，１０，１１	カンファ室	プリント	指導医	形成的評価・レポート
７）院内勉強会	５，６，７，８，９，１１	会議室	スライド	指導医	形成的評価・レポート
８）BLS・AED講習会	５，６，７，８，９，１０，１１	外来	人形	指導医	総括的評価・筆記試験

研修医の「ほう・れん・そう（報告・連絡・相談）」

脊麻麻酔

Step１：　全てにおいて「ほう・れん・そう」
全てとは、①入室前準備完了、②入室時バイタルチェック後、③穿刺部マーク終了後、④穿刺開始時、⑤穿刺完了時、⑥麻酔レベル判定後、⑦タイムアウト開始時、⑧手術開始時、⑨手術終了時、⑩バイタル等問題発生時

Step2：　①入室時バイタルチェック後、②穿刺部マーク終了、③穿刺完了時、④麻酔レベル判定後、⑤手術開始時、⑥手術終了時、⑦バイタル等問題発生時に「ほう・れん・そう」

Step3：　①入室時バイタルチェック後、②穿刺完了時、③麻酔レベル判定後、④手術開始時、⑤手術終了時、⑦バイタル等問題発生時に「ほう・れん・そう」

Step4：　①入室時バイタルチェック後、②麻酔レベル判定後、③手術開始時、④手術終了時、⑤バイタル等問題発生時に「ほう・れん・そう」

Step5：　①手術開始時、②手術終了時、③バイタル等問題発生時に「ほう・れん・そう」

Step6：　③バイタル等問題発生時に「ほう・れん・そう」

到達目標
Step1：　研修開始～1週目
Step2：　2週目～4週目
Step3：　5週目～2ヶ月終了時
Step4：　3ヶ月目以降～
Step5：　6ヶ月以降～
Step6：　認定医以降

研修医の「ほう・れん・そう（報告・連絡・相談）」

全身麻酔（脊麻または硬膜外の併用を含む）
Step１：　全てにおいて「ほう・れん・そう」
全てとは、①入室準備完了、②入室時バイタルチェック後、（③穿刺部マーク終了、④穿刺開始時、⑤穿刺完了時、⑥麻酔レベル判定後またはテスト薬液注入時、）⑦導入開始時、⑧タイムアウト開始時、⑨手術開始時、⑩手術終了時、⑪バイタル等問題発生時

Step2：　①入室時バイタルチェック後、（②穿刺部マーク終了、③穿刺完了時、④麻酔レベル判定後またはテスト薬液注入時、）⑤導入開始時、⑥手術開始時、⑦手術終了時、⑧バイタル等問題発生時に、「ほう・れん・そう」

Step3：　①入室時バイタルチェック後、（②穿刺完了時、③麻酔レベル判定後またはテスト薬液注入時、）④導入開始時、⑤手術開始時、⑥手術終了時、⑦バイタル等問題発生時に、「ほう・れん・そう」

Step4：　①入室時バイタルチェック後、（②麻酔レベル判定後またはテスト薬液注入時、）③導入開始時、④手術開始時、⑤手術終了時、⑥バイタル等問題発生時に、「ほう・れん・そう」

Step5：　①導入開始時、②手術開始時、③手術終了時、④バイタル等問題発生時に、「ほう・れん・そう」

Step6：　③バイタル等問題発生時に「ほう・れん・そう」

到達目標
Step1：　研修開始～1週目
Step2：　2週目～4週目
Step3：　5週目～2ヶ月終了時
Step4：　3ヶ月目以降～
Step5：　6ヶ月以降～
Step6：　認定医以降